

## 市指定有形文化財（彫刻）

## 木造裸形阿弥陀如来立像修理状況について（中間報告）

1. 補助事業名称 木造裸形阿弥陀如来立像修理業務【市費補助事業】
2. 補助事業の実施期間 令和7年4月21日～令和8年3月31日
3. 補助事業者 正眼寺（久喜市菖蒲町小林4335）
4. 業務請負者 有限会社古文化財保存修復研究所（さいたま市見沼区堀崎町387-2）
5. 監修者 林宏一氏

## 実施仕様書

## (1) 補助事業にかかる文化財の概要

## ア 文化財の名称等

名称	構造形式及び寸法	所在地	指定年月日	備考
木造裸形阿弥陀如来立像	室町時代 像高66.6cm 臀張20.8cm	正眼寺 (久喜市菖蒲町 小林4335)	平成10年 2月20日	

## イ 現在の状況

仏像の表面を被っている後補の粗悪な塗り（白土地に弁柄漆塗り）は、ひび割れ・剥落がみられ、今後も進行すると予測されることから、修理を加えることが望ましい。

## (2) 補助事業の内容

## ア 概要

仏像は、後補の粗悪な彩色及び下地を除去して元の形を確認し、造像当初の形に復することに主眼を置く。台座は、矧ぎ目に亀裂や部分的に矧ぎ目が緩んでいる箇所もあるので、解体し再構築する。現在、光背は付いていないが、簡素な円光背を付ける。

## イ 修理検討会

- 第1回 令和7年6月9日実施
- 第2回 令和7年8月1日実施
- 第3回 令和8年3月10日実施予定

※ 修理検討会は、補助事業者（正眼寺）、業務請負者（古文化財保存修復研究所）、久喜市、監修者（林宏一氏）の4者で行う。修理方針の検討・決定、進捗管理などを行う。

## ウ 今後の予定

契約期間内に請負業務完了、検査合格後納品